



議会だより よつかいどう

発行：四街道市議会
TEL.043-421-6152

編集：議会だより編集委員会
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



中学生模擬議会を開催しました(平成26年四街道市中学生模擬議会 7月30日：議場)

市議会だよりでは、市民のみなさまからの公募写真を掲載します。
詳しくは12ページをご覧ください。

表紙写真
募集!

主な内容

- 議案の概要……2～3
- 一般質問……4～8
- 委員会審査概要
……8～11
- 採決結果一覧…11～12
- 編集後記……12

次回の定例会は 11月25日～12月18日の予定です。

一般質問は12月5日～15日の予定です。
詳細は市ホームページをご覧ください。
本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。
本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。
(生中継と録画中継があります)

HPアドレス <http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>
詳しくは議会事務局 Tel. 043-421-6152 (直)まで
お問合せください。



第3回 市議会定例会

第3回市議会定例会は、9月1日から9月30日までの30日間行われました。

今議会では、条例の改正、一般会計補正予算、25年度決算の認定などの審議が行われました。

また、9月9日から17日まで16人の議員による一般質問が行われました。

発議案第4号 住民投票を教訓とし住民主体の市政を推進する条例を廃止する条例の制定について（可決）

現状の四街道市における市民参加条例等を鑑み、本条例を廃止するため提案されたものです。

発議案第5号 子宮頸がん予防ワクチンについて接種者の追跡調査と副反応被害者の救済を求める意見書の提出について（可決）

子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年4月より予防接種法に基づき定期接種として市町村が実施しているが、同ワクチン接種と因果関係が否定できない継続的な副反応報告が相次いで認められ、厚生労働省は同年6月14日に積極的な接種勧奨の差し

控えを勧告し現在に至っている。

副反応には重篤な症状も報告されており、一刻も早い原因究明と被害者の救済が求められていることから、国民の健康と安全を守るため、また拡大する国民の不安を解消するため、国への意見書提出を提案するものです。

記

- 1、子宮頸がん予防接種については、国において接種者全員に追跡調査を行い、安全性に関する慎重な評価検討を行うと共に、その結果を速やかに公表すること。
- 2、副反応に対する治療法の確立と治療体制の充実を進めるために必要な予算措置を講ずること。
- 3、任意接種を受けた者も含め、本人や保護者からの副反応などに関した相談に応ずる窓口を地方自治体などに設置すること。
- また、学校生活や進学についても、公立私立にかかわらず特段の配慮や支援を講ずること。
- 4、副反応被害に対する治療法

が確立し、接種者への安全に関する情報が提供できるまで積極的な接種勧奨を行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（提出先）衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・厚生労働大臣

議案第2号 四街道市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について（可決）

子ども・子育て支援法の規定に基づき、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

議案第3号 四街道市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について（可決）

子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の規定に基づき、

家庭的保育事業等の運営等の基準に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

議案第4号 四街道市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について（可決）

子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の規定に基づき、放課後児童健全育成事業の運営等の基準に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

議案第13号（第20号）平成25年度決算の認定について（一般会計・特別会計）及び水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について（認定）

地方自治法第233条第3項の規定により、平成25年度の一般会計及び特別会計歳入歳出決算を監査委員の意見書を付け

て議会の認定に付されたものです。また、水道事業会計剰余金の処分及び決算については、地方公営企業法第32条第2項及び第30条第4項の規定により議会の認定に付されたものです。

請願第2号 「国における平成27（2015）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書（採択）

（請願趣旨）

平成27（2015）年度予算編成にあたり、憲法・子どもの権利条約の精神を生かし、子どもたちによりよい教育を保障するために、「国における平成27（2015）年度教育予算拡充に関する意見書」を貴議会において採択していただき、政府及び関係行政官庁あてに意見書をご提出いただきました。お願い申し上げます。

記

- 1、震災からの復興教育支援事業の拡充を十分に図ること。
- 2、少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること。
- 3、保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償

制度を堅持すること。
4、現在の経済状況に鑑み、就学援助に関わる予算を拡充すること。

5、子どもたちが地域で活動できる総合型地域スポーツクラブの育成等、環境・条件を整備すること。

6、校舎・屋内運動場の修繕及び改築や更衣室、洋式トイレ設置等のための公立学校施設整備費を充実すること。

7、子どもの安全と充実した学習環境を保障するために、基準財政需要額の算定基準を改善し、地方交付税交付金を増額すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
（提出先） 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

請願第3号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書（採択）

（請願趣旨）

平成27（2015）年度予算編成にあたり、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」を貴議会において採択して

いただき、政府及び関係行政官庁あてに意見書をご提出いただきました。お願い申し上げます。

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめぐり、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかにかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

政府は、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や制度そのものの廃止にも言及している。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
（提出先） 内閣総理大臣、財務

大臣、文部科学大臣、総務大臣

請願第4号 新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出を求める請願書（採択）

（請願趣旨）

近年、活字離れが進むなかで、書籍とともに新聞も購読率の低下により、次の世代の知的水準へ深刻な影響を及ぼすものと深く憂慮されています。加えて今回の消費税引上げにより、新聞離れが格段と加速される恐れがあることから、消費税引上げにさいし、新聞への軽減税率の適用を実現するために、下記の事項についてお願いいたします。
・請願事項

地方自治法第99条の規定に基づき、次の事項を基本とする「新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書」を、国会及び関係行政庁に提出すること。
1. 消費税引上げにさいし、新聞への軽減税率の適用を実現すること。

（提出先） 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣



四街道の未来のために

森本次郎議員

【問】① 四街道市の住みよさランキングが、09年45位⇒12年78位⇒13年134位⇒14年183位と大幅下落しているがどう考えているか。

②あるイベントにおいて、ほぼ同じ貸付規定にもかかわらず、市秘書広報課が「チーバくん」貸付を拒否し、千葉県報道広報課のご厚意で貸出をうけたが、柔軟な対応ができないか。

③休日夜間急病診療所は、既に役割を終えており、廃止すべきではないか。

④サンワークの運営を見直すべき。

⑤監査結果によると、みそら子どもルームの工事について、市こども保育課が「明許繰越の手続を行わないことを決定」とあるが、決定権者は誰か。

⑥本件につきいつ議会で報告するのか？

【答】①若年層の定住促進を図る中で、危機感を持って対応してまいりたいと考えている。②「チーバくん」の貸出については、規定上、市内の団体が市内で開催する行事としているが、今後は市民に不便をかけないように、弾力的に運用していく。③市民が安心して暮らすために必要と考える。④利用者の就労に向けた支援、利用者の確保を図るために、新たな事業の導入なども踏まえて、運営の見直しを進めていきたいと考えている。⑤財政担当部と協議のうえ、最終的には市長となる。⑥必要な措置を講じ、12月議会には報告したい。

一般質問

9月9日から17日までの6日間、16人の議員による一般質問が行われました。

詳しくは、市立図書館、市役所2階の情報公開室に設置の会議録（11月下旬発行予定）、または市ホームページの会議録検索（第3回定例会分は12月中旬登録予定）でご覧いただけます。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。

敬称は省略いたします。

市ホームページアドレス：

<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>

クリーンセンター、吉岡新設が本来のあり方

大谷順子議員

【問】①市はこれまで、現在の焼却施設を修繕し延命化を主張してきた。国では、施設の長寿命化計画を策定した自治体には交付金を出しているが、当市はいかがか？

②最新のごみ処理施設と付随するプール等は、現在の敷地内を想定しての検討か？

③現在の施設を稼働しながら、新しく焼却施設等を建設するとすると、焼却炉は住宅により近くなるのでは？

④みそらでの直接投票の結果、継続操業を認めないという結論が出た場合、市の対応は？

⑤吉岡用地での施設建設までの間、現施設での継続操業をお願いする案は検討しないのか？

【答】①現在市では、みそら自治会及び山梨三区に継続操業のお願いをしているところであり、最新施設の建設を視野に入れていることから、長寿命化計画の検討は行っていない。

②施設の規模にもよるが、現施設を稼働しながらの条件下では施設全てを現敷地に収めることは難しい。

③現敷地の中で見た場合、みそら団地側の敷地となる。

④自治会側の判断をもって協議させていただきたい。

⑤吉岡住民や隣接する千葉市、佐倉市住民の方にご理解いただくのに何年かかるといった根拠のない期間設定での約束はできない。今まで繰り返してきた一貫性の欠けた施策を継続するのではなく、現クリーンセンターの継続操業をお願いしている。

航空機騒音

阿部治夫議員

【問】①航空機騒音について、今年の夏は猛暑の日が続き、窓を開けると気象条件が適用される時は騒音がひどく、特に障がいをお持ちの方は大変であったと思います。その後の市の取り組み状況について伺います。

②安心安全について、最近、新聞等で報道されている高齢者の行方不明者や未成年者、特に児童生徒の行方不明者の報道を聞く度に心が痛みます。中には痛ましい事故や事件に巻き込まれ、周囲の人たちの関心があれば事故、事件が無事に防げたのではないかと思います。本市の高齢者の安否について、対策が取られているのかどうか伺います。

【答】①この問題については、以前より羽田再拡張事業に関する県・市町村連絡協議会を通じ、あるいは市として騒音軽減策の要望を行っているが、本年6月に開催された連絡協議会においても、更なる高度の引き上げや首都圏全体を含む飛行ルート分散化等、騒音軽減対策の早急な取組を強く要望したところである。

②高齢者の行方不明が発生した際には、警察署の要請に基づき防災行政無線による捜索の呼び掛けを行っている。昨年度・本年度で6件あったが、すべて無事保護された。平常時では徘徊高齢者位置情報システム利用助成や緊急通報装置設置サービス、ひとり暮らし高齢者生活状況確認サービスなどを行っている。今後も安否確認については、迅速な対応を図っていく。

中学生模擬議会質疑の関連質問

成田芳律議員

- 【問】** ①中学生に対しての、ふるさと祭りの広報を、どう進めていくか伺う。
 ②中央公園の一部無料開放について、いつ頃検討結果がされるか伺う。
 ③不法投棄対策としての地図の作成について、どのように方針決定がされたか伺う。
 ④特産物の検討に、中学校の給食でよく出てくる人参や小松菜の検討がなされたか伺う。
 ⑤鷹の台地区から旭中学校への通学路について、国に要望をした後の状況について伺う。
 ⑥北中学校来校者への花壇での来校する方々へのもてなしをしたいという支援についての考えを伺う。
- 【答】** ①市政だよりや市ホームページのほか、市内各中学校の掲示板等にポスターを掲示し周知を図った。
 ②運営方法や安全監視体制など、検討すべき課題の整理ができた段階で一部開放を行っていきたい。
 ③模擬議会後、過去2年分の不法投棄地の簡略図を作成した。再発防止等の対策に有効活用したい。
 ④四街道市及び周辺地域でも一般的に広く作付けされている農産物であるため検討はしていない。
 ⑤引き続き国に要望するとともに、他の通学路についても児童生徒の通学路の安全確保に努めていく。
 ⑥花壇など学校の環境整備については、予算措置を行っている。有効活用し、環境整備に努めてほしい。

安心快適都市よつかいどうを目指して

高橋絹子議員

- 【問】** ①J R四街道駅北口広場の整備計画が運営協議会で了承されたとのことですが、ペDESTリアンデッキにする効果は。②農地にソーラーパネルを設置するための条件は。③和良比踏切の歩車道分離工事の進捗状況は。④八木原小学校の大規模改修工事はH29・H30年との事だが、学区変更という状況の変化に合わせて基本計画も見直し、一年でも前倒しにすべきと思うが如何か。⑤本市の土砂災害警戒区域は9カ所あり、該当住民には説明済みとのことだが、人命・住まいの安全確保のための対策は万全か。又、9カ所以外に危険の恐れのある個所はないか。
- 【答】** ①駅自由通路と直接広場中央や歩道に連絡することにより、歩行者の利便性や安全性が向上する。
 ②農地転用については県知事の許可であり、その申請については個別具体的に判断を行うこととなる。
 ③J R東日本千葉支社と協議を開始したところであり、工事完了までには相当の期間を要する。
 ④随時修繕工事等を行っていき学校環境に支障がなく、学区変更にも対応できるため、基本計画を見直し、前倒しでの大規模改修は考えていない。
 ⑤本来、対策工事を実施するのが最良だが、費用時間を要することから危険性のある区域を明らかにし、避難体制の強化などソフト対策を充実させていく。また、指定はこれで終わりでは無く今後も順次指定を拡大していく。

不法ヤード

関根登志夫議員

- 【問】** 1. 不法ヤード ①ヤードとはどういう施設か？全国のヤード数の上位3県、また千葉県ヤード総数に対する印旛地区の割合は？四街道市内のヤード総数は？②不法ヤードとはどのような施設か？四街道に不法ヤードはあるか？③不法ヤードの問題点とは何か？④(仮称)千葉県ヤード適正化条例が制定されると改善されるのか？⑤自動車を解体する場合、廃油、廃液が土壤汚染を引き起こすのではないかと心配される。また洗浄する洗剤も汚染源になるのではないかと心配するが対策は。2. 松並木通りの植栽について ①松並木のAゾーンにはポーチェラカの後は、市の花サクラソウは植ええられるのか？
- 【答】** 1. ①周囲が鋼板等で囲われ、資材の保管自動車の解体等の作業場として使用されている施設である。報道では平成24年度末で千葉、埼玉、愛知だった。県内の数は約500ヶ所、印旛地区の割合は約7割で、市内は約130ヶ所である。②各種法令に違反した行為を行っているヤードである。県によるとないとは言えないとのこと。③周囲が囲われているため、違法性の実態の把握が困難である。④不法ヤードの摘発に効果が期待される。⑤廃油等の処理は法令の基準に基づき、適切に処理されていない場合は県が指導する。2. ①松並木通りのAゾーンについて、後期に市の花サクラソウを植えるものである。

通学路に対する安全確保

中島康一議員

- 【問】** ①通学路で危険が予想される場合、例えば交通量が多い、逆に人気のない道路、歩道が狭い、不審者の出没などへの効果的な安全策について伺う。また、トラブルや事故が発生した場合、再発防止の観点から正確で第3者が見てわかる記録を残すとともに、関係機関への報告はいかがか。
- ②少子高齢化による人口減対策 「四街道市総合計画」によると、少子高齢化に伴い将来的に見込まれる人口減少と人口構成の不均衡は早期の対応が求められるとあるが、誰もが四街道に住みたいという強力なアピールが必要と考えるが行政として何か対策はあるのか伺う。
- 【答】** ①危険予想箇所や改善が望まれる箇所については、各学校からの報告や現地調査等により実態を把握し、関係各課・機関と連携をとりながら改善に努めている。また、児童生徒の不審者による被害防止に向けては、出没情報を市ホームページやメール配信等にて情報提供すると共に注意喚起を図っている。
- ②子育て世代を中心とした若い世代の転入促進・定住促進の観点から「前期基本計画」に掲げる、「四街道未来創造プロジェクト」に位置づけられた事業を積極的に展開することで、魅力ある子育て環境、住環境を創出し、さらに、シティセールスにより、その魅力を発信していく。

核兵器廃絶平和都市宣言と平和事業

戸田由紀子議員

【問】本市は31年前の1983年12月に核兵器廃絶平和都市宣言をし、これまで節目の年に市をあげて市民と協働で多彩な行事を繰り広げ、市民の平和への願いを大きく育ててきた。来年は終戦70年目であることから、県内2番目に宣言をした本市であればこそその平和事業の実施について以下伺う。

- ①市庁舎1フロビーでの展示内容の拡大及び充実。
- ②図書館や学校図書室で戦争に関する絵本や本の特設コーナーの設置、子どもたちへの読み聞かせ。
- ③小中学生と一緒に市内の戦跡めぐり。
- ④被爆地“長崎”へ派遣した中学生の感想や写真はどのような形で報告されるのか。

【答】①原爆写真パネルの展示については、展示の内容を工夫するなどして、市民の皆様にはわかりやすく、平和の大切さを継続して啓発していく。

②図書館では、来年度、戦争と平和の資料紹介、展示を行う予定である。各学校でも読書に関する会議や研修会等にて紹介していく。

③一般の方を対象に四街道市文化財ボランティアガイドによる「文化財散歩」の事業を行っている。今後「戦跡めぐり」についても研究していく。

④教育広報「つどい」で行う。また、派遣中学生が直接報告する場として、在籍中学校での報告会や「平和と文化の集い」での体験発表を予定している。

女性の活力と現役高齢者で社会づくり！

清水清子議員

【問】1. 時代は女性のもつしなやかな創造力、優しさ、温かさ、人間味などが社会に反映されることを求めている。そこで①次期計画の重点項目の取組について②市職員の女性の活躍の促進策について伺う。

2. 大和市の「60歳代を高齢者と言わない都市宣言」がある。そこで高齢者の健康現役社会に向けて社会参加と地域人材世代の発掘、養成、拡大に向け、社会福祉協議会、シルバー人材センター、民生委員で活躍しているマンパワーの実態と課題。

【答】1. ①「市民の男女共同参画に対する理解の促進」については、男女共同参画社会の実現に向けた土台づくりとして重要な、市民一人ひとりの意識づくりを推進していく。「仕事と生活の両立支援」では、子育てや介護等を行う男女が仕事と生活を両立できるよう、必要な情報提供を行うとともに、相談・支援体制を充実していく。②女性リーダーに求められる姿勢や対応についての研修、男女共同参画意識啓発の研修参加等がある。

2. 課題として、社会福祉協議会ではボランティアスタッフの確保、シルバー人材センターでは会員の増強が課題であり、民生委員では昨年の一斉改選において候補者探しに難航する地区があった。要因として、定年後の活動の幅が広がったと考えるが、今後もマンパワーの確保について、各団体に働きかけていく。

四街道駅南口にエレベーター設置を

山本裕嗣議員

【問】①四街道駅南口にエレベーターを設置してほしいとの声がある。エスカレーターは健常者にはいいが、高齢者、乳母車、車いす利用の人には乗るのに危険で大変だといわれている。エレベーター設置についての進捗状況を問う。

②今年県内の振り込み詐欺（特殊詐欺）の被害が過去最悪で上半期（1月～6月）で23億円を超えたと報道されている。詐欺の手口は巧妙化し被害額が高額になっている。市内での被害状況と対策を問う。

【答】①四街道駅南口のエレベーター設置は、市民からの要望も多数あることから設置に向け準備している。進捗状況については、設置に向けた実施設計委託とJRとの設置協議について同時に進めている。

②警察署発表による、市内における振り込み詐欺の被害状況は、平成24年が被害件数14件、被害金額3600万円、平成25年は被害件数17件、被害金額3400万円、平成26年は1月から7月末現在で被害件数6件、被害金額2300万円となっている。主な対策としては、警察署と共同で高齢者向けの講演会や出張講話の実施、防犯協会発行の地域回覧による啓発、迷惑電話チェッカーの無料貸出、警察署からの依頼による防災行政無線を使った注意の呼びかけなどにより、被害の未然防止に努めているところである。

執行機関から独立した個別外部監査を求め！

吉本貴美子議員

【問】①学童保育施設建設の工期遅れに伴い、国県補助金を次年度に繰り越す手続きをしなかった為に、1065万円の補助金が受け取れなかったことに対して、適正な行政運営を怠ったとする住民監査請求がされた。監査結果は、「市の事務は適切に処理されている。補助金は財政援助的な意味をもって納付されるもので、必ずしも市に損害を与えたと解釈することはできない。」で、多くの市民が不信感を持つものだった。住民監査請求に対しては、現在の監査に代えて、数字の帳尻が合っているかどうかより、法律の解釈や事実認定に専門性をもった弁護士による個別外部監査人が対応できる体制づくりが必要だ。市の考え方を伺う。

【答】① 外部監査制度は、市の組織に属しない独立した立場から、高度な専門的知識に基づき随時・随時に監査を実施することで、地方公共団体の監査機能の独立性と専門性を強化するために設けられたものと理解している。

現時点においては、外部監査制度の導入が必要な事案は発生しておらず、導入は不要と考えるが、今後、高度に専門的な知識を要する事案が発生した場合などに検討していきたい。

四街道市の教育に関して

岡田哲明議員

【問】 ①小中一貫教育に関して、当市の現状と学区の変更、統廃合の計画を問う。施設分離型に対する教員や生徒の混乱についての配慮を問う。

②施設の老朽化問題の取組みを問う。

③市独自の学習について、特に当市の歴史や地理の学習は郷土愛を育むだけでなく市の発展にも繋がるとの考えから伺う。

④スポーツの推進で市内にも豊かな経験を持つ指導者がいるが、参加できるような取組みについて伺う。

⑤スマートフォンと学力テストの関係について当市の考えを伺う。SNSに関連するいじめ問題について伺う。

【答】 ①現在モデル校で行われている交流会や出前授業、研修会等での研究を生かし、より効果的で充実した内容となるように研究していく。学校施設の立地や学区の改正については、現在のところ予定していない。

②学校運営に支障を及ぼさないよう日頃の維持管理や修繕を行うとともに、計画的に修繕や大規模改修等を行っていく。③社会科副読本「私たちの四街道」を活用し、ふるさとへの理解を深めるだけでなく、愛情も育んでいる。④「スポーツリーダーバンク」に登録してもらい、要請に応じて条件に合った人材に協力を得ている。

⑤全国学力学習状況調査結果では、利用時間の短い児童生徒の正答率が高い。SNSに起因するいじめ問題は、学校や家庭でその使用について対策を講じている。

暮らしを守る“環境”政策を！

鈴木陽介議員

【問】 1. 良好な自然“環境”、住“環境”のために

①条例基準値を超える残土による土壌・地下水汚染が進んでいる。オリンピックに向けた建設ラッシュで今後多くの残土が発生する中、再発防止に向けた厳しい条例に改正すべきと考えるが市の考えは？

②千代田等における航空機騒音軽減への対応策は？

2. 子どもを第一に考えた教育“環境”整備に向けて

①南小学区再編について、今後、教育の質の確保策や通学路の安全対策をどう考え、対応していくか？

3. 通勤通院等に資する持続可能なバス“環境”整備を

①採算が合わない路線の大幅減、廃線への対応は？

【答】 1. ①特定事業において、搬入できる土砂の明確化及び搬入される土砂等の検査の精度を上げることなどにより、土壌汚染の防止対策になると考えている。

②飛行高度の引き上げ、東京都、神奈川県などへの飛行ルート分散化等、騒音軽減に向けて、県・市町村連絡協議会と連携を図り、要望していく。

2. ①普通教室の有効活用や教職員による質の高い教育実践などにより、教育の格差が生じないように努めていく。通学時の安全確保については、学校、保護者、地域の方々と十分に協議したうえで対応していく。

3. ①運行状況を注視しながら、事業者とともに利用促進に努めることで、維持拡充を図っていきたい。

約1065万の補助金損失をただす

広瀬義積議員

【問】 市は多額の補助金を損失したのに「適正に処理されているので。」と市民にも議会にも誠意ある説明をしていない。損失を財政調整基金からの支出していることも問題である。大雪などもあり、何度も工事が遅れていたが、工事業者に工期内の完成を指示するのみで、本来すべき繰越明許をしなかったために補助金を損失した。そこで、①繰越明許は、工事業者が決まる前にもでき、年度内に工事が完了してもならペナルティもない。なぜ繰越明許の手続きをしなかったのか。

②何度も工期が遅れているのになぜ繰越明許の手続きをしなかったのか。

③工事業者に責任があるなら、なぜ遅延金だけでなく損害の補償を求めないのか。

【答】 ①1回目の入札は落札者が無く成立しなかった。12月に行った2回目の入札では、落札していただけたものと考えていた。

②2月20日時点では、その前に二度の大雪があったが、基礎工事等はほぼ終了しており、提出を受けた工程表においても年度内に完成できるとの内容であったため、繰越の手続きは行わなかった。

③過去の判例をみても、工事請負契約書約款に定められた範囲を超える賠償請求が裁判で認められることは難しいと考えられることから、現状では1年間の指名停止が限度である。

四街道の都市環境の行方は？

齊藤耀一議員

【問】 ①クリーンセンター操業継続については苦慮することが多いが、割り切った判断だ。引き続き誠意を忘れず最善を尽くして欲しい。受け入れ地区に対する最大限の配慮＝積極的な共栄策を望みつつ、支持したいが、議会に出来ることはないか。

②ゲリラ豪雨対策として公共下水道事業を都市計画決定する補正予算が計上されたが、今年度内に調査し、来年度に申請すると考えてよいか？また、計画の範囲と期待効果等を分かり易く説明願う。③四街道市はヤード数全国一かも知れないだけに、例を見ない千葉県ヤード設置適正化条例早期制定を働きかけて欲しいが、条例の内容、前例のないチャレンジを始めた経緯、期待を伺う。

【答】 ①現施設での安定的な継続操業に努めるとともに、よりクリーンな最新鋭施設の建設を視野に入れてまいりの方針であり、これらへのご理解をいただくとともに併せて然るべき共栄策に対するご理解も賜りたい。

②計画の範囲は、四街道雨水幹線を含む約290haであり、幹線及び周辺の溢水に対して一定の効果があると考えており、今年度中に関係機関等との協議を行い、平成27年度中に都市計画決定を行いたい。

③生活環境の保全及び自動車解体等に係る不法行為を未然に防止する内容である。現在ヤードを規制する法律がなく、一部で盗難車両の解体など犯罪の温床となっており、不法ヤードの摘発に期待ができる。

安心・安全なまちづくり

長谷川清和議員

【問】 ①消防団の現状について 本市消防団の現状をどのようにとらえ評価しているか。先日の吉岡地区での火災に際し、消防団はどのような役割を果たしたか。女性消防団員が規律訓練を行っているか。また、近い将来、操法訓練も視野に入れているのか。また、操法することを目的としているのか。

②四街道十字路の現状について 現状の四街道十字路について、交差点形態をどのように評価しているか。交差点改良の必要性について、印旛土木とはどのような協議をしているのか。

【答】 ①消防団は定数割れが続いているが、各種災害及び消防団事業において十分な機能を発揮しており、地域防災力の充実強化には必要不可欠である。吉岡地区の火災の消火活動は困難を極め約12時間を要したが、消防職・団員の連携により、真夏の過酷な条件下での防ぎよ活動を終結できたものである。女性消防団員の訓練は、活動の場を広げるという意味合いから、消防出初式の操法訓練に向けての準備である。

②四街道十字路は、主要地方道2路線及び市道が鋭角に交差しており整備の必要性は認識している。県印旛土木事務所との協議については、歩行者の安全確保及び円滑な交通を確保するため、県印旛土木事務所に平成9年度より道路改良の要望を継続しているが、大規模な整備には至っていない。今後も引き続き要望していく。

第3回定例会において各議員から通告のあった一般質問項目の一覧です。

<p>【総務関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消防入札制度について ○安心安全な街づくりについて ○女性の活力を生かした社会づくりを目標として ○核兵器廃絶平和都市宣言と平和事業集团的自衛権の行使容認による本市への影響 ○地域防災計画から要配慮者の安全確保対策 ○普通救命体制の充実 ○チェック機能の強化を目標として ○公共施設等経営管理計画策定にむけて ○持続可能な公共交通政策の展望について ○接遇向上施策 	<p>【教育民生関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心安全 ○障がい者対策 ○みそちこもルーム補助金損失問題 ○通学路に対する安全確保について ○少子高齢化による人口減少対策について ○高齢者の健康現役社会に向けて ○教育・福祉問題について ○子どもにツケを残さない教育環境整備について ○福祉施策
<p>【全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民の健康維持 ○学校教育の充実 ○子どもルームの充実 ○鷹の台地区の課題 ○サンワークの充実 ○ブレックスルー選ばれる都市四街道ホノモノの子育て日本一をめざした事業展開の加速化&ブラッシュアップ ○中学生模擬議会を受けける ○中学生模擬議会時における質問の関連質問 ○施政概要から ○佐渡市セカンドステージの手応えはどうか? ○何かがかかっているのか? ○中学生模擬議会について伺う。 ○取組が国に頼っているのか? ○市イメージアップ ○安心・安全なまちづくりについて 	

委員会審査概要

9月4日、5日、8日に各常任委員会が、19日、22日、24日、25日に決算審査特別委員会を開催し、付託された議案を審査しました。主な審査内容は、以下のとおりです。

総務

◎議案第7号

質 防災備蓄倉庫の整備を行うにあたり、土地の取得に対して問題が生じることはないか。また、地域住民に対して説明をしているのか。

答 近隣住民に施設建設の計画があることを説明し、ご了承頂いている。また、取得を検討している土地についても打診し、ご理解を頂いている。

質 防災備蓄倉庫の市域全体の計画はどのような個所が残っているのか。

答 基本計画にあるとおり、今回の整備は三か所のうちの一か所になる四街道中学校地区となる。以降は鷹の台地区、大日方の北中地区となる。

質 社会保障・税番号システム整備費の総額はいくらぐらいでどのくらいが補助金の対象になるのか。

答 平成27年度以降は厚生労働

省所管分の各種システムの改修が予定されているが、平成26年度は総務省所管分のみとなる。平成26年度は三本のシステム改修を予定しており、住民基本台帳システムと団体内統合宛名システムは10分の10の補助率。地方税システムについては3分の2の補助率、残り3分の1については交付税の措置が検討されている。

質 防災備蓄倉庫の会議室の面積、機能を教えて欲しい。

答 会議室は100人程度が入れるものと考えている。地域防災拠点として自主防災組織等の方々にも積極的に研修会などで活用をしていただき、市が行う防災に関する啓発活動などにも活用していきたいと考えている。災害が起きた場合には、避難所としても活用できるものがあり、自家発電による電気の使用ができるなど、高機能なものを想定している。

質 市税収入返還金について、全国的に還付加算金に誤りが多いという報道があったが、四街道の状況は。

答 平成27年度以降は厚生労働

答 正しく設定しており、誤りはなかった。

都市環境

◎議案第7号

質 住宅用太陽光発電システム設置について、444万円の増額になっているが、今年に閑としては抽選ではなく申し込み順となっているが現況報告を。また、増額になった理由を。

答 太陽光発電の補助金の申請件数については、8月末現在で約50件程度になっている。増額理由については昨年度補助費に対して申請が多かったことを考慮し今回追加的に増額したものである。

質 私道整備助成事業の私道整備助成金について152万9千円とあるが場所はどちらか。

答 鹿渡地先・和良比地先の合計2件である。

質 3・4・20号物井1号線整備事業480万円の工事についての説明を。

答 当初予算については、委託費として道路管理者に引き継ぐための測量業務・境界杭設置等の費用である。今回の補正については安全施設設置等のためのものである。

質 栗山地先埋立ての今回の調査はどのようなことをするのか。

答 今回の調査については地下水・事業場内のボーリング調査を行った5箇所、事業場の周辺の近接井戸、事業場内の最終枘、及びその周辺の排水路の水質を調査するものである。

質 大雪被害について、最終的な被害額とそれに対する補助額との差異について詳細な説明を。

答 被害額については7000万円程度を見込んでいる。補助金については、現在調査中であるが、撤去分については36戸、48棟について補助を予定している。対象経費としては189万8138円、ハウスの方の再建、修繕分については37戸、50棟を予定している。補助対象経費は3200万2863円となっている。

質 ごみ処理施設周辺対策事業の樹木剪定委託料300万円とあるが、場所はどこになるのか。

答 山梨地区全域から要望が上がってきており、今後各区長と相談することになっているが、基本的には旭小学校から陽光医院の前を通り、小堤踏切に向かう市道があるが、その通学路部分の安全保持とゴミ収集車の走行の保持という目的で行う予定である。宿地区・川戸地

区についても同様の目的で行う予定である。

◎議案第9号

質 舗装復旧工事負担金1005万1千円を追加した理由は。

答 千葉白井印西線の物井地区の下水道工事になる。当初は歩道に埋設をする計画であったが歩道内に障害が生じ埋設場所を車道に変更したことから当初予定していた施行面積が増えてしまったため補正をしたものである。

教育民生

◎議案第2号

質 市町村が認可施設に給付費、委託費を支払うということになっているが、詳細な説明を。

答 新たな制度では、千葉県の認可を受けること、保護者から保育料を徴収することは変わらないが、施設型給付費の支給対象施設としての確認を市町村で行うことが新たな事務として加わる。

質 四街道市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を作ることで何が変わるのか。保育の量的確保と言っているがで

答 特定地域型保育事業は、公

的助成で対応することで、事業者が参入できれば待機児童も減るのではないかとということで、子ども子育て支援法に基づいて基準を定めることになった。現在、認可外保育施設も、基準が満たされれば適用されるため、待機児童の解消にもつながると考えている。

◎議案第3号

質 家庭的保育事業の職員について、市長が行う研修を終了した保育士又は保育士と同等の知識及び経験を有する者と市長が認めるものとなっており、保育士でなくても研修を終了していれば大丈夫ということでしょうか。

答 千葉県が行う研修の修了者であれば大丈夫である。

質 小規模保育事業の場合、A型は保育士の設置義務があり、B型は2分の1、C型は研修を受けていれば保育士はいらないことになるが、検討はしたのか。

答 小規模保育事業は3区分あり、A型は、以前から小規模保育を行っていた事業所が移行した形、C型は、グループ型の家庭的保育から移行する形のもの

思うが、現在はどのようなようになっているか。

答 認可保育所に入る基準として、これまで1日4時間、週に4日働いていけば入所できる基準になっていました。新制度では、48時間から64時間の範囲を基準として国が決めました。保育の認定を受ける際には、11時間利用できる認定、あるいは8時間利用できる認定など、勤務実態に合わせた認定になると考える。

◎議案第4号

質 四街道市放課後児童健全育成事業の設備の面積要件と人数要件について、「当分の間」ということだが、どのくらいの期間をしているのか。

答 なるべく早く解決したい事柄であり、今後関係部署と協議しながら進めていきたいと考えている。

質 面積要件と人数の関係で該当している施設はどこか。

答 45人定員が四街道小それらルーム、旭小ルームであるが、入所定員に達していないので、40人に減らすことは可能である。70人定員は中央小ルームであるが、2ルーム分の施設として整備したので、仕切り等により40人2ルームにすることは可能である。一人当たり1.65平

方メートルをクリアしていないのは、四街道小うみルームで、

1.65平方メートルで計算した場合の定員は38人であるが、現状の40人から定員を引き下げることが可能である。

質 開所時間と日数について、平日1日3時間と規定されているが今後も守ってもらえるのか。

答 こどもルーム条例とその施行規則の中に規定があるが、今回この規定を変えないので、従来どおりの時間数で運営を行う。

◎議案第6号

質 工事請負契約の変更契約の建築資材等の要望はなかったか。

答 労働単価の上昇が大きな要因ですが、資材単価も高騰しています。金額的にはわずかです。

◎議案第7号

質 少人数学級推進事業の少人数学級推進教員報酬について、一人分の報酬ということだが、どの学校か。

答 和良比小5年生の35人学級を推進するために要望したものである。

質 小学校施設整備維持管理事業について、改修すると南小の教室数はいくつになるか。

答 現在、特別支援学級2学級を含めて15学級あるが、来年度は16学級に増える。

質 工期はどのくらいかかるか。

答 年度内に終了する。

質 埋蔵文化財発掘調査事業について、どの場所を調査するのか。

答 亀崎地区の赤かぶ園の隣の敷地になります。

質 共同調理場維持管理事業の修繕料は、どの調理場でどのような修繕を行うのか。

答 北部調理場にかかる修繕で、これまで、ボイラー室の配管、電動シャッター、連続揚げ物機、食缶洗浄機などを修繕しましたが、施設の老朽化が激しく、今後も修繕料がかかる見込みであることから要望した。

質 調理場の更新計画はどうなっているか。

答 基本計画は、平成29年度に建設する予定になっている。

質 子育て世帯臨時特例給付金について、申請児童数は何人か。

答 平成26年当初で申請児童数8,425人から11,196人に見直しましたので補正で対応することにした。

質 老人福祉施設整備事業について、介護基盤緊急整備等臨時特例補助金を得て小規模多機能事業が展開されることだが、詳細な説明を。

答 小規模多機能型居宅介護事業所は地域密着型で、四街道市

民だけが使える施設である。利用できるのは、要支援1以上の方で、一括の報酬方式を採用し、登録定員が18名になる。そのうち9名がデイサービス、3名が短期入所になる。デイサービスも使い、時々短期入所も使い、ホームヘルプも使うような一体的に利用できる人を対象にした施設である。

◎議案第8号

質 集団特定健診・健康診査等業務委託について、受診率はどうか。

答 平成20年度から開始し、当初の受診率は40パーセント、25年度見込みは30パーセント台である。県内でも受診率は低いほうではない。

質 受診率が下がった理由は。

答 40歳から75歳未満が該当するが、国保加入者が減っていること、国保の対象になっても、以前から人間ドックを受診している人が増え、2000件程度増加しているため、特定健診の集団健診、個別健診が伸び悩んでいる傾向にある。

◎議案第11号

質 地域包括支援センター運営事業の在宅医療介護連携推進事業委託料32万4千円について、詳細な説明を。

答 社会福祉協議会に委託し、

在宅医療と介護の連携、認知症施策の推進を行っていくため、それぞれ検討チームを立ち上げ、会議を2回程度開催してもらう。また、多職種協働が重要になるので、研修を1回予定している。研修は、講師謝礼、文化センター使用料しか、かからない。

決算審査特別委員会審査概要

決算審査特別委員会では、付託された議案第13号から議案第20号までを審査しました。審査は、常任委員会の所管ごとに区分して、会派ごとに質疑を行い、総括質疑では、決算全般に関わる事項についての質疑が行われました。通告のあった総括質疑の項目は次のとおりです。

〈総括質疑項目〉

- ・平成25年度は市税各税目や国保税等で徴収率増加傾向であったが、庁内全体を通じてどのような意識改革、戦略を通じて改善が図られたのか。
- ・国・県の有利な財源の発掘、活用について平成25年度はどう取り組んだか。
- ・平成25年度の職員研修事業をはじめ、人材に対する投資の総額。他市と比べ、決算総額に占め

る割合や研修内容についてどう分析しているか。
 ・職員「身分証明」の在り方に関してどう考えているか。
 ・平成25年度決算において、労務単価や資材価格の高騰を受けて当初より契約価格が上昇した主な事業とその総増加額について。

・労務単価、資材価格の高騰の影響で本年度進まなかった主な事業と今後の対応策について。
 ・みそら小子どもルームの市議会への提出手続き及び県への手続き、国への手続きと必要書類を伺う。

・平成26年2月18日明許繰越しの有無について県担当より回答を求める通知があったが、「建築課から子ども保育課に対し、工期内に終わらない可能性はあるが、請負業者からは工期内に完成させる旨の回答があったことを伝える。」ことを受けて、繰越明許をしないことを判断しているが、「工期内に終わらない可能性はあるか」とはどういうことか伺う。
 ・平成25年度から26年度への繰越件数と総額（概算）ならびに繰越後の見通しを伺う。
 ※紙面の都合上、答弁はHP市議会議事録をご参照ください。

平成26年第3回（9月）定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	市川尚史	関根登志夫	鈴木陽介	成田芳律	中島康一	清水清子	大谷順子	戸田由紀子	斉藤耀一	宮崎昭彦	岡田哲明	山本裕嗣	高橋絹子	吉本貴美子	長谷川清和	石山健作	清宮一義	阿部治夫	森本次郎	※市橋誠二郎	広瀬義積
議案第1号	千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	四街道市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	四街道市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	四街道市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	四街道市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	工事請負契約の変更契約の締結について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成26年度四街道市一般会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成26年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成26年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成26年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成26年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長（市橋誠二郎議員）は、採決に加わりません。

平成26年第3回(9月)定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	市川尚史	関根登志夫	鈴木陽介	成田芳律	中島康一	清水清子	大谷順子	戸田由紀子	斉藤耀一	宮崎昭彦	岡田哲明	山本裕嗣	高橋絹子	吉本貴美子	長谷川清和	石山健作	清宮一義	阿部治夫	森本次郎	※市橋誠二郎	広瀬義積
議案第12号	平成26年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成25年度四街道市一般会計歳入歳出決算の認定について	多	○	○	×	○	○	退	×	○	○	○	○	○	退	×	○	○	○	退	×		×
議案第14号	平成25年度四街道市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○		○
議案第15号	平成25年度四街道市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○		○
議案第16号	平成25年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○		○
議案第17号	平成25年度四街道市霊園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○		○
議案第18号	平成25年度四街道市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○		○
議案第19号	平成25年度四街道市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○		○
議案第20号	平成25年度四街道市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○		○
議案第21号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第22号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議案第4号	住民投票を教訓とし住民主体の市政を推進する条例を廃止する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議案第5号	子宮頸がん予防ワクチンについて接種者の追跡調査と副反応被害者の救済を求める意見書の提出について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
請願第2号	「国における平成27(2015)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○
請願第3号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	多	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		○
請願第4号	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出を求める請願	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×		○

※議長(市橋誠二郎議員)は、採決に加わりません。

親しまれ、定例議会が伝わる

編集後記

議会だより編集委員会は、正副議長と各常任委員会の副委員長との5名で構成され、7月に千葉県町村議会協議会主催の広報研究会に全員で参加し勉強してきました。本市は予め既刊の「議会だより」を提出、審査の結果大方良とするものの若干の指摘を受けましたので、より皆様に読まれ、親しまれ、定例議会が伝わる

紙面作りに努めて参ります。今9月議会は、16名の議員による一般質問と、25年度決算審査が行われ、現状市が抱えている課題を中心に、将来に対する懸念など幅広く質疑と提案が行われました。今後共皆様のご意見を!

◎関根登志夫 ○清水 清子
宮崎 昭彦 広瀬 義積
市橋誠二郎
(◎委員長○副委員長)

表紙写真を募集します

議会だよりでは、市民のみなさんに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。募集要領は以下のとおりです。奮ってご応募ください。

募集要領

- 規 格：2L(紙焼き)、カラーあるいはモノクロ(掲載はモノクロになります)。未発表、未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は返却いたしませんのでご了承ください。
- 内 容：四街道市内の風景(明らかに人物を特定できる場合はご本人の了承を得てください)。
- 審 査：議会だより編集委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、2月15日発行の議会だよりに掲載します。(※賞品等はありませんのでご了承ください)
- 著 作 権：作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、6カ月間他媒体での発表等をご遠慮いただくことを作品採用の条件といたします。
- 締め切り：平成27年1月9日(金)当日消印有効
- 添付書類：撮影者の住所、氏名、年齢、電話番号、撮影年月日、撮影場所、作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください。
- 宛 先：〒284-8555 四街道市鹿渡無番地 四街道市議会事務局
- 問い合わせ：TEL043-421-6152 FAX043-424-2016 <http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>